

社会資本総合整備計画 事後評価書

平成28年8月5日

計画の名称	湯沢市における住みよい住環境及び水質保全の実現		
計画の期間	平成22年度 ～ 平成26年度 (5年間)	交付対象	湯沢市
計画の目標			

秋田県生活排水処理整備構想に基づいた事業を推進するとともに、快適な生活環境の確保、自然環境の保全を図る。

計画の成果目標 (定量的指標)

①下水道処理人口普及率を33.2%(H22)から37.9%(H26)に増加させる。

定量的指標の定義及び算定式

定量的指標の現況値及び目標値

当初現況値 (H22当初)	中間目標値 (H24末)	最終目標値 (H26末)	備考
33.2%	36.5%	37.9%	

①下水道処理人口普及率
下水道を利用できる人口(人)／総人口(人)

全体事業費	合計 (A+B+C)	1,515百万円	A	1,392百万円	B	C	123百万円	効果促進事業費の割合	8.1%
-------	---------------	----------	---	----------	---	---	--------	------------	------

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
湯沢市下水道事業担当課により事業実施状況・指標の達成状況の確認および評価を実施。	計画期間終了後(平成28年8月)
	公表の方法
	湯沢市のホームページにて掲載する。

1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業

A 下水道事業					事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接					H22	H23	H24	H25	H26			
A1 湯沢処理区(湯沢市)																
A1-1	下水道	過疎	湯沢市	直接	—	公共下水道(湯沢処理区)	面整備 40ha	湯沢市							803	
A1-2	下水道	過疎	湯沢市	直接	—	特定環境保全公共下水道(湯沢処理区)	面整備 22ha	湯沢市							340	
A1-6	下水道	過疎	湯沢市	直接	—	施設計画の見直し	効率的事業計画策定	湯沢市							5	
A2 院内処理区(湯沢市)																
A2-1	下水道	過疎	湯沢市	直接	—	特定環境保全公共下水道(院内処理区)	面整備 7ha	湯沢市							228	
A3 稲川処理区(湯沢市)																
A3-1	下水道	過疎	湯沢市	直接	—	稲川浄化センター	脱水設備増設(7kg-DS/本・h)	湯沢市							16	
合計												1,392				

B 関連社会資本整備事業					事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接					H22	H23	H24	H25	H26		

番号	一体的に実施することにより期待される効果	備考

C 効果促進事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考	
									H22	H23	H24	H25	H26			
C-1	下水道	過疎	湯沢市	直接	—	公共下水道(湯沢処理区)	面整備 9ha	湯沢市							88	
C-2	下水道	過疎	湯沢市	直接	—	特定環境保全公共下水道(湯沢処理区)	面整備 4ha	湯沢市							34	
C-3	下水道	過疎	湯沢市	直接	—	特定環境保全公共下水道(院内処理区)	面整備 1ha	湯沢市							1	
合計													123			

番号	一体的に実施することにより期待される効果	備考
C-1	基幹事業(A1-1)と接続した枝線整備を一体的に行うことにより、より効率のよい工事が行われるとともに普及率の向上につながる。	
C-2	基幹事業(A1-2)と接続した枝線整備を一体的に行うことにより、より効率のよい工事が行われるとともに普及率の向上につながる。	
C-3	基幹事業(A2-1)と接続した枝線整備を一体的に行うことにより、より効率のよい工事が行われるとともに普及率の向上につながる。	

その他関連する事業										
計画の名称										
番号	事業種別	交付対象	要素となる事業名	市町村名	全体事業費 (百万円)	備考				
A' 1-3	下水道	湯沢市	湯沢浄化センター	湯沢市	15	防災・安全移行元				
A' 1-4	下水道	湯沢市	湯沢浄化センター	湯沢市	266	防災・安全移行元				
A' 1-5	下水道	湯沢市	公共下水道(湯沢処理区)	湯沢市	15					

A'	296	B'		C'		$(C+C') / (A+A') + (B+B') + (C+C')$	6.8%
----	-----	----	--	----	--	-------------------------------------	------

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況

I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	<ul style="list-style-type: none"> 湯沢市の住みよい住環境及び水質保全の実現に寄与するため、計画的かつ効率的に下水道を整備することで、下水道処理人口普及率の目標を達成した。(下水道処理人口普及率が6.1%増加) 					
II 定量的指標の達成状況	指標①(下水道 処理人口普及率)	最終目標値	37.9%	目標値と実績値 に差が出た要因	下水道処理人口普及率は、目標値を上回って達成できた。	
		最終実績値	39.3%			
		最終目標値		目標値と実績値 に差が出た要因		
		最終実績値				
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)						

3. 特記事項(今後の方針等)

・本計画においては、定量的指標はすべて達成することが出来た。
 ・今後は、人口減少社会の到来等社会経済情勢の変化を踏まえた適切な汚水処理計画に基づき、引き続き計画的かつ効率的に汚水整備を行い、生活環境の改善、公共用水域の水質保全等、湯沢市の住みよい住環境及び水質保全の実現に寄与していく。